

3級審判員対象 シーズン開幕前研修会を開催

2016年度の本格的なシーズンの開幕を前に、各種大会への派遣要請へ対応する3級審判員を対象とした研修会を3月6日に松島フットボールセンターで開催しました。

シーズン開幕前研修会は4月からの各種大会の開幕に合わせて審判委員会で毎年開催している研修会です。

今回は主として副審と4thの役割が多い3級審判員の方を対象として「オフサイド」「主審と副審の協力」をテーマにインストラクターのプレゼンによる講義、グループディスカッション、同テーマでのプラクティカルトレーニングを実施しました。

4月からの各種大会を前に参加審判員は充実した研修会が開催できましたことを報告いたします。



大平 俊明 インストラクターコメント

今回の研修会は、S3級審判員を対象として2016年度開幕前研修会を行いました。東北リーグ、全国大会宮城県予選等において副審を担当していただくことが多いので、シーズン開幕前に副審としての強化、情報の共有を図ることを目的として実施しました。座学研修では副審として判定重要項目である「オフサイド」、試合を運営するにあたって重要な「主審と副審の協力」および「副審と4thの役割」を研修し、後半は前半の座学研修を踏まえ、プラクティカルトレーニングにて①「オフサイドの見極め」：オフサイドライン、判定の再確認、②「主審と副審の協力」：タッチライン沿いにおける主審と副審の判定の整合性の向上、について研修を行ったことにより、シーズン開幕前に情報・問題点を共有することができシーズン開幕へ向けて良い研修会になったと思います。今年度も審判活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

平塚 啓二 審判員コメント

「オフサイド」「主審と副審の協力」「副審と4thの役割」という、副審を担当することが多い3級の派遣審判員に必要とされる内容が網羅された実り多い研修でした。午前中の座学も「ただ話を聞く」という形式ではなく、【学ぶ】という観点からテーマに沿って審判員同士が主体的に意見を出し合うこと場となり、とても有意義な時間となりました。午後のプラクティカルトレーニングも、インストラクターの方々や大友1級審判員から具体的な場面で丁寧なアドバイスをいただくことができ、とても勉強になりました。新シーズンの審判活動に向けて、自覚と意欲を持つことができた研修会でした。

高橋 明史 審判員コメント

今回の開幕前研修会のテーマは「オフサイド」、「主審と副審の協力」で、我々3級審判員は副審をさせて頂く機会が多く、重要な課題であると認識受講致しました。オフサイドに関しては大平インストラクターより映像を交えながらの講義、午後からは大友1級審判員から直接指導を頂き、様々な場面でのアドバイスを受け貴重な体験となりました。もう一つの課題である、主審と副審の協力は、木ロインストラクターより具体的な実例映像を用い、参加者全員で意見交換が行われました。試合は審判団全員の一致団結、共通認識が重要であると再認識でき、非常に有意義な講義となりました。

今回オープニングで櫻井インストラクターより「学ぶ」とは？とありましたが、まさしく学ぶ事が出来た研修会となりました。ここで学んだスキルを、今後の審判活動へ是非役立てたいと思います。